

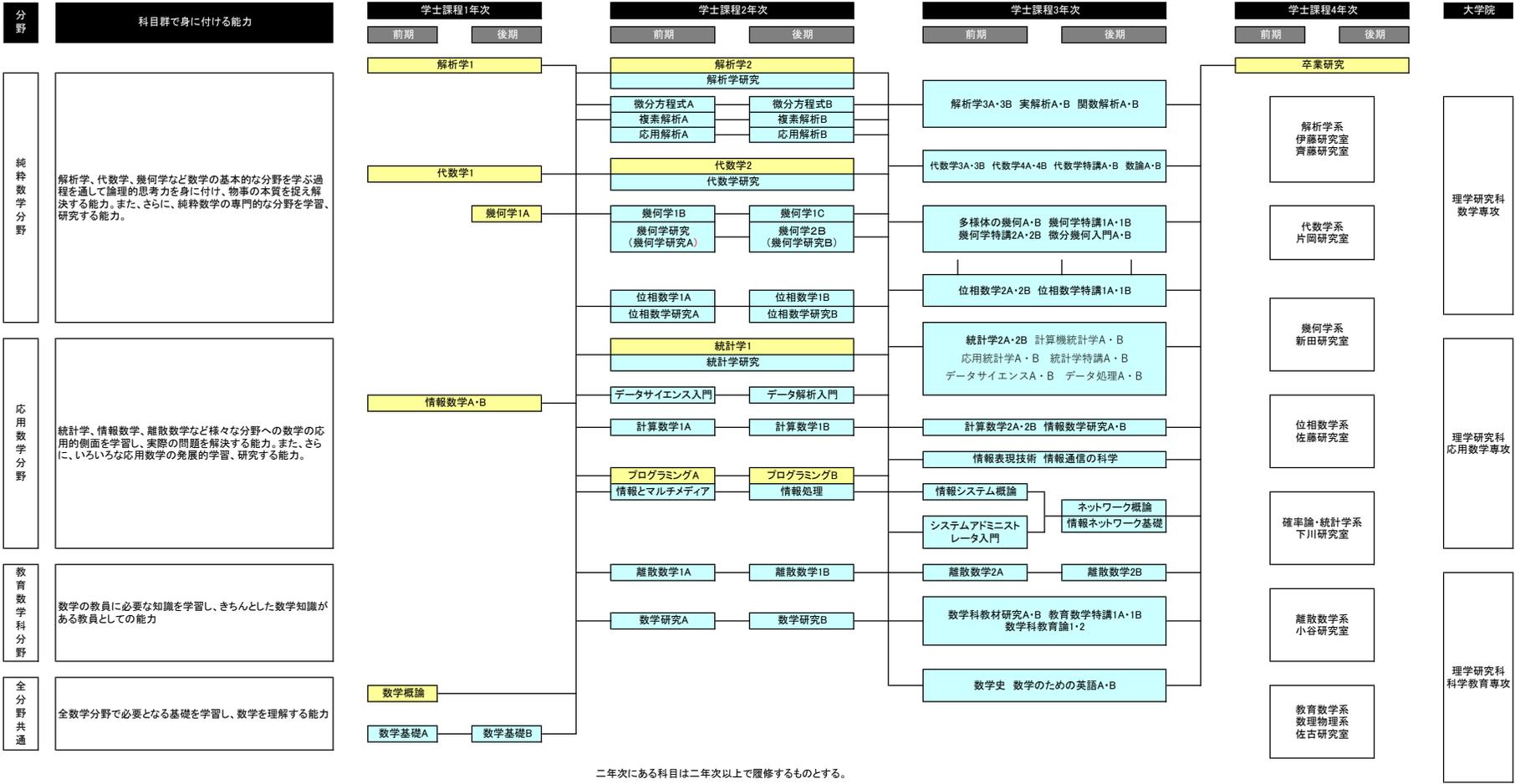
人材育成に関する目的

我が国は、科学技術の創造により国運の発展と国際貢献を目指しており、科学技術発展の基礎となる理学は、益々その重要性を増していく。理学部第二部では、理念である本学創設以来の「理学の普及と実力主義」に向かって、理学部第一部と緊密に連携を取りながら、夜間の時間帯に十分な基礎学力の上に高度な専門知識を身に付け、豊かな教養に裏打ちされた強い倫理観と豊かな人間性を持った人材を育成する。

数学科は、社会人、勤労学生などを含む多様な学生たちに勉学可能な環境を提供し、我が国唯一の夜間数学科としての使命を果たすとともに、確実な数学的学力と柔軟な応用力をもち、実務、研究、教育などにおいて社会的要請に応えうる人材を育成する。

カリキュラム・ポリシー

1. 建学以来の伝統である理学の普及と実力主義の理念に基づき、1年次の「基礎科目」に開門制度を設け、真に数学力を身に付けた学生のみを進級させる。さらに、3年次の終わりに卒業見込判定を行い、所定の単位を修得している学生のみを卒業研究ゼミに配属する。また、高度な専門知識を身につけ、それを説明できる表現力やコミュニケーション能力を養うことを目的として卒業研究ゼミは必修とする。
2. 多様な目的意識を持つ学生、及び就職や進学などの多様な進路先を考慮し、幹線数学から応用数学にわたる幅広い分野を網羅したカリキュラムを編成する。さらに、その各々の専門分野においても基礎理論からアドバンストな内容まで学修できるような多様な講義を十分に提供し、多様な学生のニーズに応える。
3. 社会人学生を考慮して、必修科目は複数設定し、その一部は6限以降に開講するなどして、無理なく履修できる時間割を整備する。
4. 数学科教員および情報科教員志望の学生のために、中等数学やその教育課程を学修できる科目や情報科学を学修する科目などを含めたカリキュラムを充実させるとともに、教員志望者に対応した卒業研究ゼミを提供する。また、教職課程を履修しても4年間で卒業できるカリキュラムを編成する。
5. 現代社会における多様な価値観を尊重できるような人材を育成するため、語学を含めた一般教養科目を所定の単位数必修とする。また、単に高度な専門知識を習得するだけでなく、それをいろいろな形で表現できるようにするための一般教養科目を開講し、豊かな人間性と魅力ある人材を育成する。さらに、一般教養科目については他学部とも連携し、語学などのクロス指定科目を設け、他学部の科目も履修できるようにする。
6. 高校数学から大学数学への距離感を縮め、よりスムーズに高等数学を学べる状態に到達できるような科目を開講することで、転学部や編入学、シニアの学生などの負担を軽減し、学習意欲を維持させる。
7. 1年次開門科目と2年次の必修科目に付随して、学生自ら問題発見力、問題解決力を養うためのアクティブラーニングを目的とした演習の科目を開講する。



必修科目 (黄色) 選択科目 (水色)

二年次にある科目は二年次以上で履修するものとする。
同様に三年次の欄にある科目は三年次以上で履修するものとする。